



「令和5年夏の交通安全やまびこ運動」が始まります ～7月22日（土）から31日（月）までの10日間～

今年は交通事故が前年と比べ減少傾向ではありますが、交通事故による死者の7割以上を高年齢者が占めているほか、歩行者の交通事故が増加しています。

夏休み等で外出の機会が増える時期を迎えるにあたり、全ての道路利用者へ交通ルールやマナーを呼び掛ける「夏の交通安全やまびこ運動」を行い、悲惨な交通事故の抑止に全力で取り組みます。

1 実施期間

7月22日（土）から7月31日（月）までの10日間

2 スローガン

信濃路は みんなの笑顔 つなぐ道
（長野県交通安全スローガン）



3 運動の重点について

重点1 こどもを始めとする歩行者の安全確保
～安全ポイント～

子供に原因がある歩行者事故のうち、約5割が「飛び出し」です（令和4年中）。
・ドライバーの皆さんはスピードを落として、より安全確認を徹底しましょう。
・保護者（大人）の皆さんは、お子さんに繰り返し注意を促しましょう。

重点2 自転車等の交通ルール遵守とヘルメットの着用促進
～安全ポイント～

自転車事故死者のうち、致命傷の約5割は頭部の怪我です（平成30年～令和4年）
・自転車に乗る時は、命を守るためにヘルメットを着用しましょう。
・交差点では、一時停止・徐行するなどして左右の安全確認を確実に行きましょう。

重点3 高齢運転者の交通事故防止
～安全ポイント～

交通事故の約3割が高齢ドライバーによる事故です（令和4年中）
・いつもの通り慣れた道こそ、油断せずにしっかり安全確認をしましょう。
・運転に不安を感じたら、家族や安全運転相談窓口（#8080）に相談しましょう。
また、安全運転サポート車（サポカー）への乗り換え等を検討しましょう。

重点4 飲酒運転の根絶
～徹底ポイント～

「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」 ⇒ 飲酒運転四（し）ない運動
「乗る人には飲ませない」「飲んだ人には運転させない」